

## 北京オリンピック参加人馬選考方法（障害馬術）について

### 地域予選競技会（グループG）

この地域予選競技会は、北京オリンピックの団体出場枠が得られる競技会であり、グループGより1カ国に与えられる。（この予選会は1ヶ国4人馬で開催される）開催日程、場所は現在未定。

※グループG＝東南アジア・オセアニア（オーストラリアは取得済み）

### 1. 地域予選競技会参加人馬の決定について

- ① 2006年に開催された世界馬術選手権大会において北京オリンピック個人出場枠を獲得した人馬（該当1人馬）。
- ② 残り3人馬及び補欠については北京オリンピック地域予選競技会への参加申込みをした人馬の中より参加人馬選考競技会にて決定する。  
参加人馬選考競技会の開催日程、場所は3月にHPにて公表する。
- ③ 参加締め切り： 第1次申込み 平成19年3月31日（選手名のみ）  
第2次申込み 平成19年4月20日（人馬）  
※第2次申込みは第1次申込みを行ったものに限る

### 2. 北京オリンピックの人馬選考について

- (1) 2007年に開催されるグループGの地域予選競技会で団体出場枠を獲得した場合の参加人馬選考について  
2008年5月12日迄にFEIオリンピック最低能力基準をクリアした人馬が5組以上いる場合のみに新たに日本代表参加人馬選考競技会を行う。
- (2) 地域予選競技会で団体枠を獲得できなかった場合の個人枠の選考について
  - ① 2006年に開催された世界馬術選手権大会での成績に基づき、FEIが定めたグループGからの北京オリンピック個人出場枠の国内での取扱いについては、その成績をおさめた当該人馬が北京オリンピックの個人出場人馬とする。
  - ② 2007年に開催される地域予選競技会で団体出場枠を獲得できなかったが、個人出場枠を権獲した場合、その当該人馬を北京オリンピックの個人出場人馬とする。
  - ③ ①の選手が地域予選競技会で重複して個人出場枠を取得した場合は、残り個人1枠を2008年個人枠選考競技会にて決定する。
  - ④ ①及び②の選手がFEIオリンピック最低能力基準に従い、他の馬でこの基準を取得した場合は、監督及びその選手の協議により使用馬匹の選択ができる。
  - ⑤ ①及び②の人馬が2008年5月12日までに、出場に支障をもたらす何らかの不具合が発生した場合、新たに個人枠選考競技会にて決定する。

\* JOCへの推薦締切日によって各日程が変更となる場合がある。

\* 各種選考競技会の細目については、団体出場枠が決まり次第速やかに公表する。

# 北京オリンピック地域予選競技会 参加希望申請書

平成 年 月 日

社団法人日本馬術連盟会長 殿

選手氏名 \_\_\_\_\_ 印

所属団体名 \_\_\_\_\_

私は、下記のとおり参加を希望しますので下記のとおり申請します。

## 記

日馬連会員No. \_\_\_\_\_

騎乗者資格      A      ・      B級      No. \_\_\_\_\_

連絡先住所 \_\_\_\_\_

携帯電話番号      国内 \_\_\_\_\_      海外 \_\_\_\_\_

E-Mail \_\_\_\_\_

参加種目      障害      ・      馬場      ・      総合 \_\_\_\_\_

第2次申込用(1次申込みを行った者のみ).....

馬匹名(英字)      ① \_\_\_\_\_      ② \_\_\_\_\_

FEI パスポートNo. ① \_\_\_\_\_      ② \_\_\_\_\_

## ～ 提出期限 ～

	1次申込	2次申込
障 害	平成19年3月31日	平成19年4月 <u>20</u> 日
馬 場	平成19年3月31日	平成19年4月30日
総 合	平成19年3月31日	平成19年4月30日